

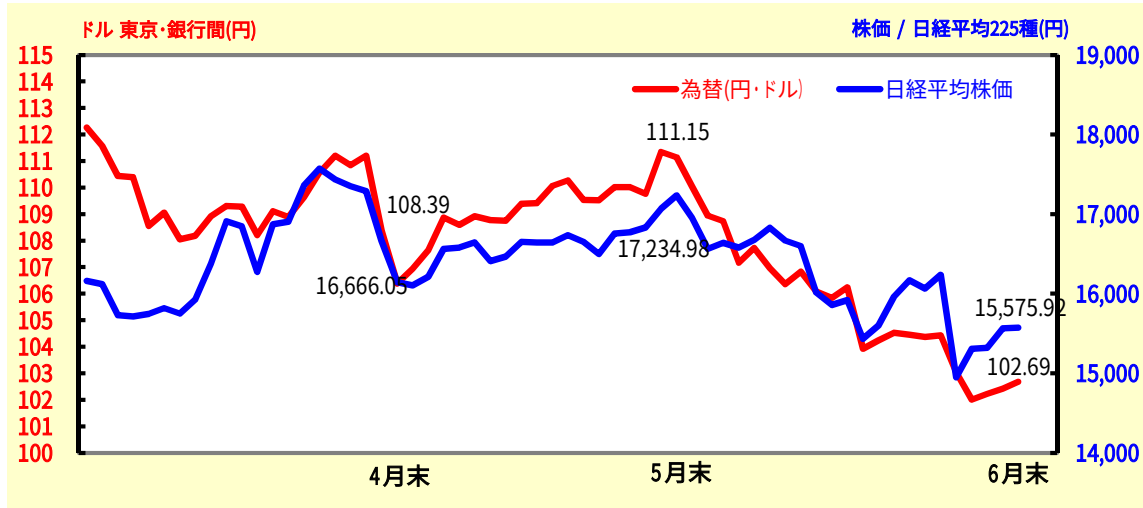
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成28年4月～6月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成28年4～6月期の業況/平成28年7～9月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成28年6月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所216先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	61先
建設業	22先	不動産業	17先

調査方法

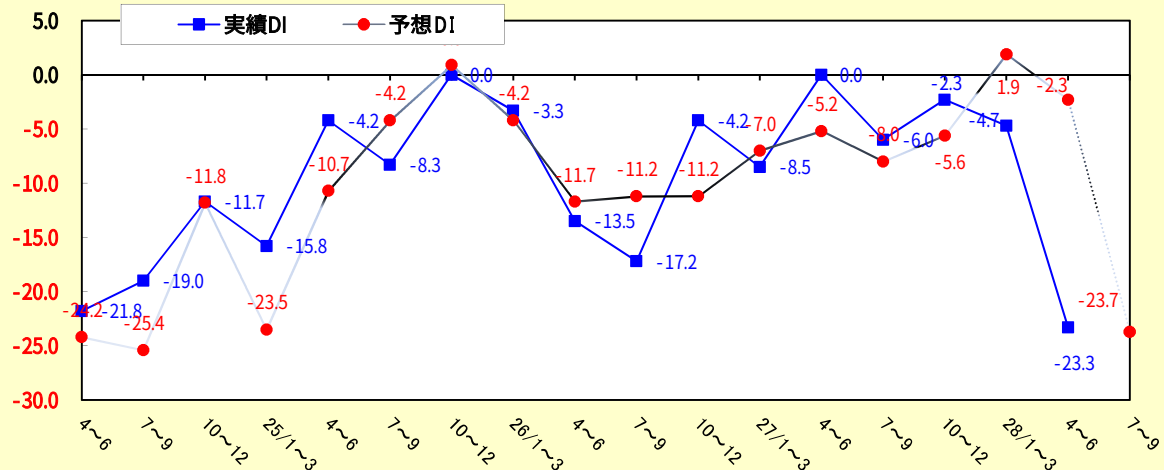
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



DI: 25以上 DI: 15~24 DI: 0~14 DI: ▲1~▲14 DI: ▲15~▲24 DI: ▲25以下

		4~6月期実績				7~9月期予想			
		全域	別府	大分	県北	全域	別府	大分	県北
総	合	▲23.3	▲40.7	▲11.9	▲7.5	▲23.7	▲38.5	▲15.5	▲7.5
製	造	▲25.8	▲43.7	▲20.0	0.0	▲22.5	▲50.0	0.0	10.0
小	売	▲23.3	▲46.1	▲19.2	37.5	▲28.3	▲42.3	▲26.9	12.5
卸	売	▲32.0	▲11.1	▲50.0	▲33.3	▲16.0	22.2	▲60.0	0.0
サ	ー	▲26.6	▲57.1	3.5	▲25.0	▲31.6	▲57.1	▲3.5	▲50.0
建	設	▲4.5	20.0	0.0	▲25.0	▲4.5	0.0	11.1	▲25.0
不	動	▲17.6	▲28.5	0.0	▲25.0	▲17.6	▲28.5	0.0	▲25.0

4月～6月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

4月～6月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲23.3となり、前期比18.5ポイント下降となっています。

業種別の状況は、製造業は▲25.8となり、前期比19.4ポイント下降、小売業は▲23.3となり前期比0.4ポイント上昇、卸売業は▲32.0となり、前期比28.0ポイント下降、サービス業は▲26.6となり、前期比33.3ポイント下降、建設業は▲4.5となり、前期比13.5ポイント下降、不動産業は▲17.6となり、前期比23.8ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が▲40.7となり、前期比29.7ポイント下降、大分地区が▲11.9となり、前期比7.0ポイント下降、県北地区が▲7.5となり、前期比17.8ポイント下降となっています。

業 種 別 景 況

製 造 業

● 当期(4月～6月)の景況

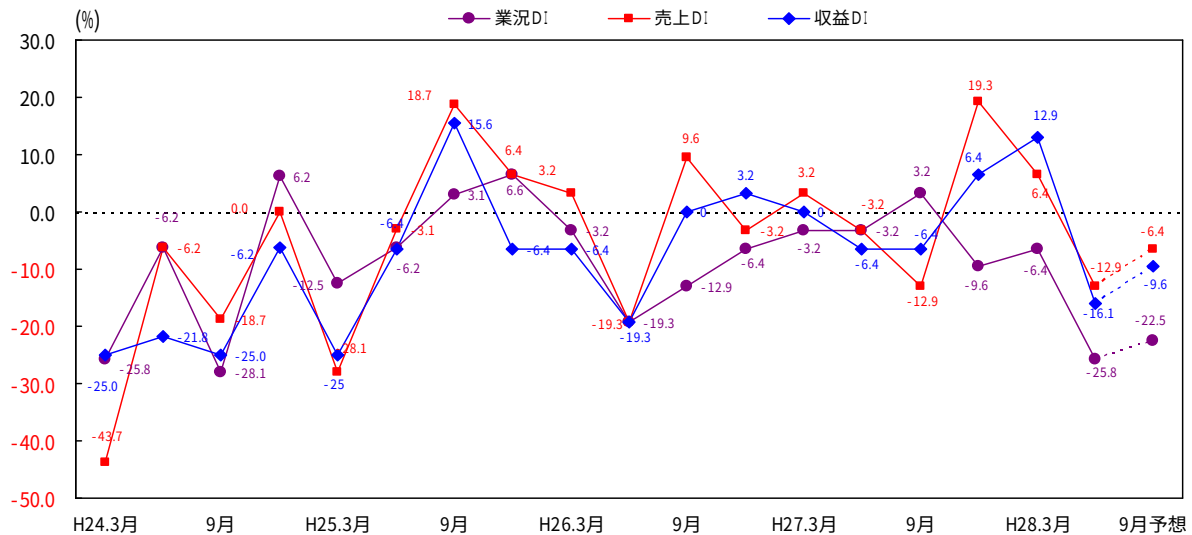
全域における業況DIは▲25.8となり前期比19.4ポイント下降、前年同期比22.6ポイント下降となっています。売上DIは▲12.9となり前期比19.3ポイント下降、前年同期比9.7ポイント下降となっています。収益DIは▲16.1となり前期比29.0ポイント下降、前年同期比9.7ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲43.7となり前期比12.5ポイント下降、前年同期比37.5ポイント下降で、大分地区が▲20.0ポイントとなり前期比60.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり前期比10.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント下降となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは、▲22.5となり、今期比3.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲6.4となり今期比6.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲9.6となり今期比6.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲50.0、大分地区が0.0、県北地区が10.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.8%
同業者間の競争激化	14.9%
原材料高	10.4%
利幅の縮小	10.4%
工場・機械の狭小・老朽化	5.9%

最重要経営施策

販路拡大	25.0%
経費節減	18.7%
情報力強化	9.3%
新製品・技術開発	7.8%
教育訓練強化	7.8%

経営者のみなさまの主なコメント

- 売上減少を食い止めるため、新たにSNS等を利用した広報を検討したい。(パン・和菓子製造)
- 印刷機の買い替えを検討していたが、熊本地震の影響で利用頻度が減少した。購入価格も高いため今回購入は見送った。(オフセット印刷)
- 熊本地震により売上が減少した。早く観光客が戻って欲しい。(ざぼん・カボス加工食品製造)
- 店舗の老朽化や従業員の高齢化が問題である。(和・洋菓子製造)
- 大口受注もあり、今後のキャッシュフローには余裕あり。各金融機関に分散している債務の1本化を検討したい。(看板製作)
- 現在関東圏を中心に漬物を販売中。今後は「良品計画」等との取引開始も予定している。(漬物製造・販売)

小 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

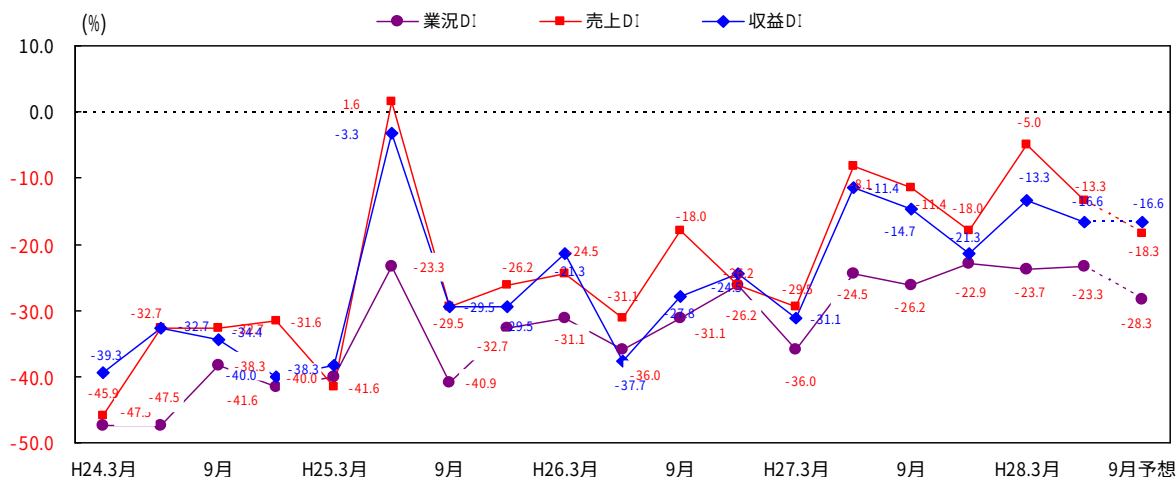
全域における業況DIは▲23.3となり前期比0.4ポイント上昇、前年同期比1.2ポイント上昇となっています。売上DIは▲13.3となり前期比8.3ポイント下降、前年同期比5.2ポイント下降となっています。収益DIは▲16.6となり前期比3.3ポイント下降、前年同期比5.2ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲46.1となり前期比11.5ポイント下降、前年同期比7.7ポイント下降で、大分地区が▲19.2となり前期比同水準、前年同期比8.1ポイント下降、県北地区が37.5となり前期比37.5ポイント上昇、前年同期比62.5ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲28.3となり今期比5.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲18.3となり、今期比5.0ポイント下降となっています。収益予想DIは▲16.6となり今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲42.3、大分地区が▲26.9、県北地区が12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.5%
同業者間の競争激化	17.6%
大型店競争激化	13.9%
利幅縮小	11.0%
取引先減少	8.0%

最重要経営施策

経費節減	57.1%
売筋商品取扱	41.0%
品揃え改善	33.9%
宣伝・広告強化	21.4%
仕入先開拓・選別	17.8%

経営者のみなさまの主なコメント

- 熊本地震以降は、一時的に家電の修理販売で繁忙となったが、現在は落ち着いている。(家電販売)
- 大分県産米を中心に販売しているが、特に地震による被害はない。今後の影響も特に心配していない。(米穀・ガス食品販売)
- 熊本地震により、ホテル・旅館・飲食店への販売が大きく減少し厳しい状況である。(酒・食料品販売)
- スズキの燃費不正ニュースによる風評被害が心配。今後の見通しはまだわからない。(自動車・二輪車販売)
- 近隣住民を中心に売上は確保しているが、近くに量販店もあり相変わらず業況は厳しい。(コンビニ形式・生活用品販売)
- 売上は横ばいだが利幅が縮小している。販売先の新規開拓、経費削減を継続していく。(洋菓子販売)

卸 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

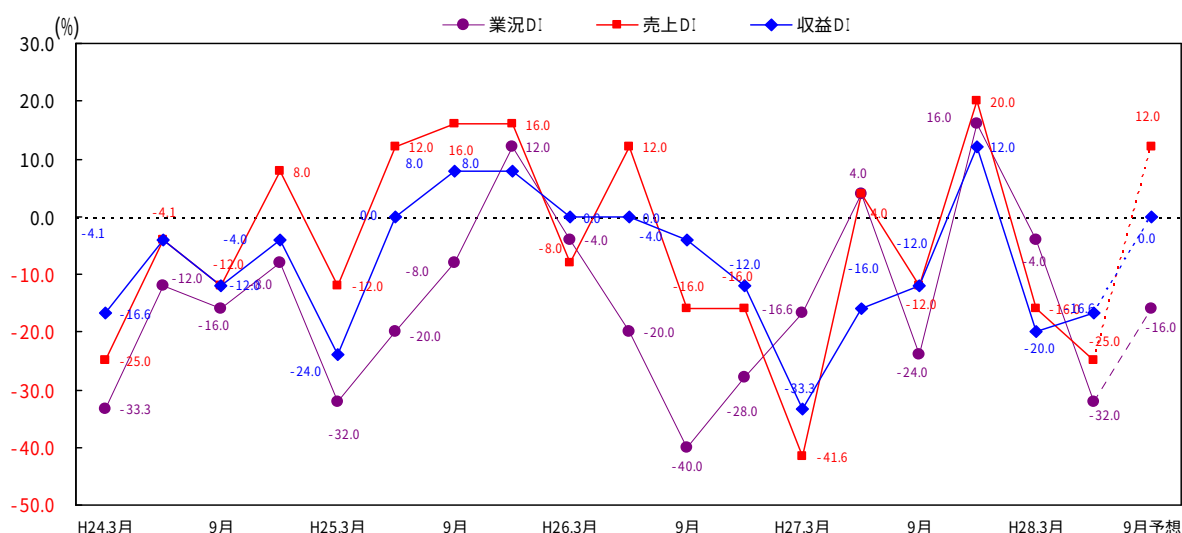
全域における業況DIは▲32.0となり前期比28.0ポイント下降、前年同期比36.0ポイント下降となっています。売上DIは▲25.0となり、前期比9.0ポイント下降、前年同期比29.0ポイント下降となっています。収益DIは▲16.6となり前期比3.4ポイント上昇、前年同期比0.6ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲11.1となり、前期比、前年同期比と同水準、大分地区が▲50.0となり前期比40.0ポイント下降、前年同期比70.0ポイント下降、県北地区が▲33.3となり前期比49.9ポイント下降、前年同期比33.3ポイント下降となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲16.0となり今期比16.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは12.0となり、今期比37.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは0.0となり、今期比16.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が22.2、大分地区が▲60.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	25.4%
同業者間の競争激化	18.1%
利幅縮小	9.0%
人手不足	9.0%
仕入先からの値上要請	5.4%

最重要経営施策

販路拡大	25.0%
経費節減	19.6%
人材確保	14.2%
品揃えの充実化	8.9%
情報力強化	7.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- 熊本地震の影響から、取引先が休業状態にあり、弊社への売上にも影響が出始めている。(食品卸)
- 熊本地震の影響から仕入れに支障をきたしている。(材木仕入れ販売)
- 情報収集や発信については、特に何もしていない。既存の取引先との深耕を深め、売上の確保を図っている。(土産品卸)
- 固定客はいるが、高齢化から客数は減少傾向にある。若手従業員の教育に力を入れ、企業の若返りを図る必要がある。(オートバイ部品卸)
- 夏場が閑散月となるため、資金導入を視野に入れた資金繰りを検討中である。(鮮魚卸・青果卸)
- 売上が低下する夏場を前に営業部門の引き締めを行なう。(魚介類卸)
- 昨年に比べ売上は減少したが、資金余力はあり企業維持に懸念はない。(塩干卸)

サービス業

● 当期(4月～6月)の景況

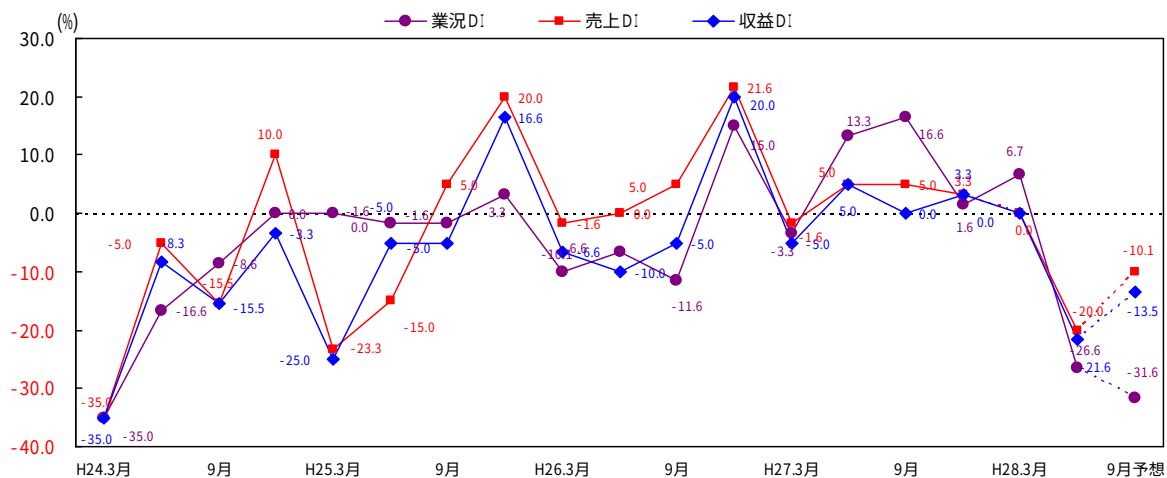
全域における業況DIは▲26.6となり前期比33.3ポイント下降し、前年同期比39.9ポイント下降となっています。売上DIは▲20.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比25.0ポイント下降となっています。収益DIは▲21.6となり前期比21.6ポイント下降、前年同期比26.6ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲57.1となり前期比67.8ポイント下降、前年同期比60.6ポイント下降し、大分地区が3.5となり前期比0.2ポイント下降し、前年同期比21.5ポイント下降で、県北地区が▲25.0となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲31.6となり今期比5.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲10.1となり今期比9.9ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲13.5となり今期比8.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲57.1、大分地区が▲3.5、県北地区が▲50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	21.3%
売上停滞・減少	17.9%
人手不足	10.2%
店舗・設備狭小・老朽化	6.8%
問題なし	6.8%

最重要経営施策

販路拡大	19.1%
宣伝・広告強化	18.2%
経費節減	16.5%
店舗・設備改装	9.5%
人材確保	8.6%

経営者のみなさまの主なコメント

- 熊本地震の影響で別府への観光客は減少しているが、ビジネス客が中心である為宿泊客の減少率は低い。(ビジネスホテル)
- 熊本地震の影響は大きく、売上高は前年同月に比べ半分程度まで落ち込んでいる。(クリーニング業)
- 熊本地震の影響で売上は減少。プリンの販売など新しいことにチャレンジし、知名度向上に取り組みたい。(旅館業)
- 熊本地震の影響で売上が減少した。(ラーメン店)
- 熊本地震による建物被害はなかった。客足は減少したが6月には戻る予定。(洋食屋)
- 熊本地震の影響で売上は減少したが、SNSやインターネット、テレビ等を積極的に活用し売上拡大を目指している。(旅館業)
- ソフトウェア開発のプログラマーが不足している。(ソフトウェア開発)
- 多数の直営店・委託店を抱えており、業況は上向きである。世代交代と同時にHP等も作成するなど、新規顧客獲得に力を入れている。(クリーニング業)
- 今後はインターネットを利用した広告を検討したい。(ゴルフ練習場)

建設業

● 当期(4月～6月)の景況

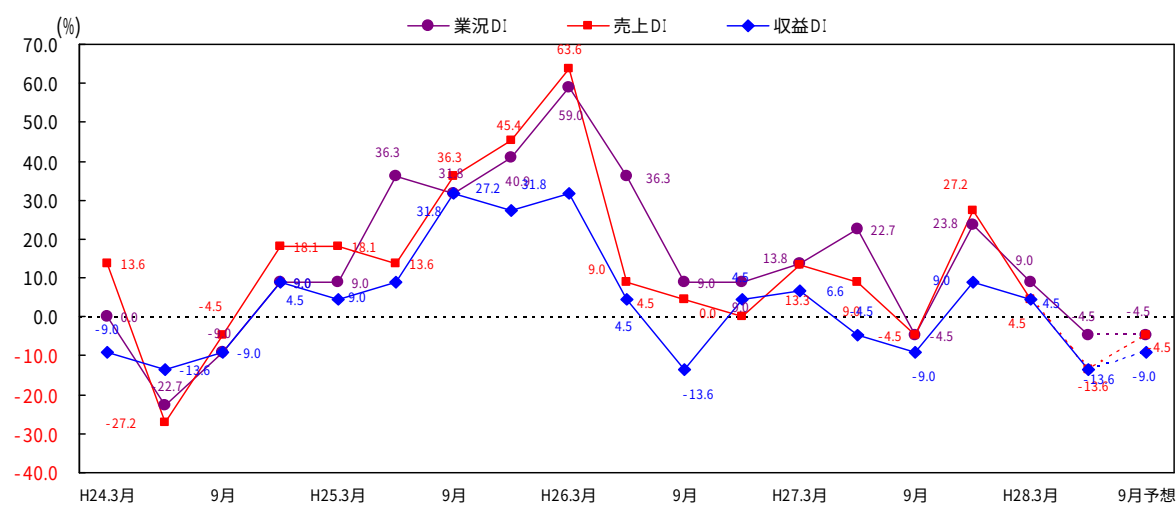
全域における業況DIは▲4.5となり前期比13.5ポイント下降、前年同期比27.2ポイント下降となっています。売上DIは▲13.6となり前期比18.1ポイント下降、前年同期比22.6ポイント下降となっています。収益DIは▲13.6となり前期比18.1ポイント下降、前年同期比9.1ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が20.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント上昇で、大分地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比22.2ポイント下降で、県北地区が▲25.0となり前期比50.0ポイント下降、前年同期比62.5ポイント下降となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲4.5となり今期比同水準となっています。売上予想DIは▲4.5となり、今期比9.1ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲9.0となり今期比4.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が11.1、県北地区が▲25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	21.2%
人手不足	14.8%
材料価格の上昇	14.8%
同業者間の競争激化	12.7%
利幅縮小	8.5%

最重要経営施策

技術力向上	24.4%
人材確保	20.4%
販路拡大	16.3%
経費節減	14.2%
情報力強化	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- 技術力および営業力に自信があり、今後も売上の増加は期待できる。(建設業)
- 工事の受注は安定推移している。収益力アップが今後の課題である。(建設業)
- 今後、消費増税前の駆け込み需要には期待できるが、抜本的な改革をする必要がある。(台所等設置)
- 前年同期比で受注は減少した。消費増税を見越した見積り依頼は増加している。(建設業)
- 近年建設業界は厳しい。法人廃業も検討している。(建設業)

不 動 産 業

● 当期(4月～6月)の景況

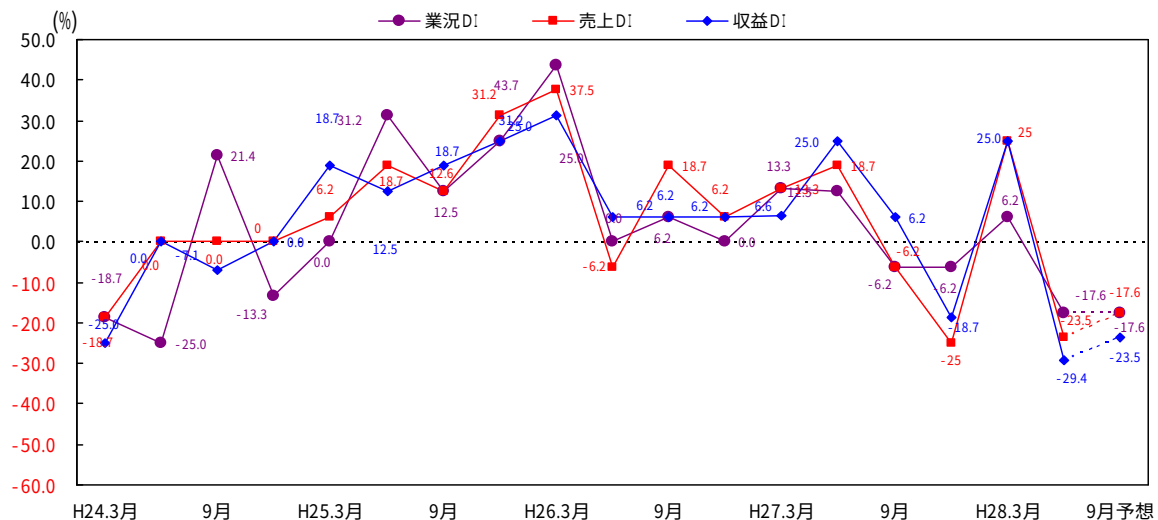
全域における業況DIは▲17.6となり前期比23.8ポイント下降、前年同期比30.1ポイント下降となっています。売上DIは▲23.5となり前期比48.5ポイント下降、前年同期比42.2ポイント下降となっています。収益DIは▲29.4となり前期比54.4ポイント下降、前年同期比54.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲28.5となり前期比57.0ポイント下降、前年同期比57.0ポイント下降で、大分地区が0.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント下降、県北地区が▲25.0となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比同水準となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲17.6となり、今期比同水準となっています。売上予想DIは▲17.6となり、今期比5.9ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲23.5となり、今期比5.9ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲28.5、大分地区が0.0、県北地区が▲25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

商品物件不足	29.0%
同業者間の競争激化	29.0%
利幅縮小	9.6%
大手企業との競争激化	9.6%
売上停滞・減少	9.6%

最重要経営施策

情報力強化	37.1%
販路拡大	17.1%
宣伝・広告強化	14.2%
経費節減	8.5%
提携先探す	8.5%

経営者のみなさまの主なコメント

- インターネットを利用した情報発信（主にアットホーム）をしている。SNS等には利用していない。人縁による顧客獲得が多い。新規顧客の獲得については、ソーシャルメディアにも一定の期待をしている。（不動産業）
- 売買、仲介を中心に業績を伸ばしている。熊本地震の影響は特にはなし。（不動産仲介業）
- 熊本地震の影響から、入居者の退去が若干発生している。（不動産仲介業）
- 商品となる物件（土地・建物）が今後は増加してくる。（不動産業）
- 在庫不足で困っている。（不動産売買・賃貸・仲介）
- 安定した家賃収入あり、資金繰りには特に懸念なし。（不動産賃貸業）

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 23.3	△ 25.8	△ 23.3	△ 32.0	△ 26.6	△ 4.5	△ 17.6
	7月～9月予想	△ 23.7	△ 22.5	△ 28.3	△ 16.0	△ 31.6	△ 4.5	△ 17.6
売 上	4月～6月実績	△ 17.3	△ 12.9	△ 13.3	△ 25.0	△ 20.0	△ 13.6	△ 23.5
	7月～9月予想	△ 9.3	△ 6.4	△ 18.3	12.0	△ 10.1	△ 4.5	△ 17.6
受 注 残	4月～6月実績	△ 9.4	△ 12.9	***	***	***	△ 4.5	***
	7月～9月予想	△ 11.3	△ 9.6	***	***	***	△ 13.6	***
施工高	4月～6月実績	△ 13.6	***	***	***	***	△ 13.6	***
	7月～9月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 18.7	△ 16.1	△ 16.6	△ 16.6	△ 21.6	△ 13.6	△ 29.4
	7月～9月予想	△ 12.6	△ 9.6	△ 16.6	0.0	△ 13.5	△ 9.0	△ 23.5
販売価格	4月～6月実績	△ 0.5	0.0	10.0	0.0	△ 10.0	4.5	△ 11.7
	7月～9月予想	3.5	0.0	6.6	20.0	△ 4.5	9.0	△ 11.7
仕入価格	4月～6月実績	14.0	9.6	18.3	8.3	11.6	36.3	△ 5.8
	7月～9月予想	15.0	6.4	18.3	28.0	13.5	22.7	△ 5.8
在庫	4月～6月実績	2.6	6.4	1.6	12.5	***	4.5	△ 17.6
	7月～9月予想	3.2	6.4	3.3	20.0	***	0.0	△ 23.5
資金繰り	4月～6月実績	△ 17.8	△ 22.5	△ 25.0	△ 4.1	△ 18.3	△ 13.6	△ 5.8
	7月～9月予想	△ 18.7	△ 25.8	△ 28.3	△ 12.0	△ 13.5	△ 13.6	△ 5.8
残業時間	4月～6月実績	△ 8.0	△ 6.4	△ 6.7	△ 4.3	△ 18.3	9.0	△ 5.8
	7月～9月予想	△ 5.6	3.2	△ 8.4	8.3	△ 13.3	△ 9.0	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 8.5	△ 9.6	△ 5.1	△ 21.7	△ 5.0	△ 9.0	△ 11.7
	7月～9月予想	△ 8.0	△ 9.6	△ 5.1	△ 8.3	△ 6.6	△ 18.1	△ 5.8

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 40.7	△ 43.7	△ 46.1	△ 11.1	△ 57.1	20.0	△ 28.5
	7月～9月予想	△ 38.5	△ 50.0	△ 42.3	22.2	△ 57.1	0.0	△ 28.5
売 上	4月～6月実績	△ 33.3	△ 31.2	△ 34.6	△ 12.5	△ 50.0	20.0	△ 28.5
	7月～9月予想	△ 14.4	△ 31.2	△ 26.9	44.4	△ 22.2	40.0	△ 14.2
受 注 残	4月～6月実績	△ 4.8	△ 12.5	***	***	***	20.0	***
	7月～9月予想	△ 14.3	△ 25.0	***	***	***	20.0	***
施工高	4月～6月実績	20.0	***	***	***	***	20.0	***
	7月～9月予想	20.0	***	***	***	***	20.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 32.2	△ 31.2	△ 30.7	△ 12.5	△ 50.0	20.0	△ 28.5
	7月～9月予想	△ 17.8	△ 31.2	△ 23.0	22.2	△ 29.6	40.0	△ 14.2
販売価格	4月～6月実績	△ 6.7	0.0	7.6	△ 12.5	△ 21.4	0.0	△ 14.2
	7月～9月予想	1.1	0.0	7.6	22.2	△ 11.1	20.0	△ 14.2
仕入価格	4月～6月実績	8.9	12.5	7.6	0.0	7.1	60.0	△ 14.2
	7月～9月予想	13.3	12.5	11.5	22.2	7.4	60.0	0.0
在庫	4月～6月実績	3.2	12.5	0.0	25.0	***	0.0	△ 28.5
	7月～9月予想	1.6	6.2	0.0	22.2	***	0.0	△ 28.5
資金繰り	4月～6月実績	△ 24.4	△ 25.0	△ 38.4	12.5	△ 35.7	0.0	14.2
	7月～9月予想	△ 21.1	△ 31.2	△ 34.6	11.1	△ 25.9	0.0	14.2
残業時間	4月～6月実績	△ 18.2	△ 25.0	△ 8.0	0.0	△ 42.8	40.0	0.0
	7月～9月予想	△ 14.6	△ 25.0	△ 12.0	12.5	△ 28.5	20.0	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 1.1	18.7	△ 12.0	△ 28.5	14.2	△ 40.0	△ 14.2
	7月～9月予想	0.0	12.5	△ 8.0	0.0	10.7	△ 60.0	0.0

大分地区

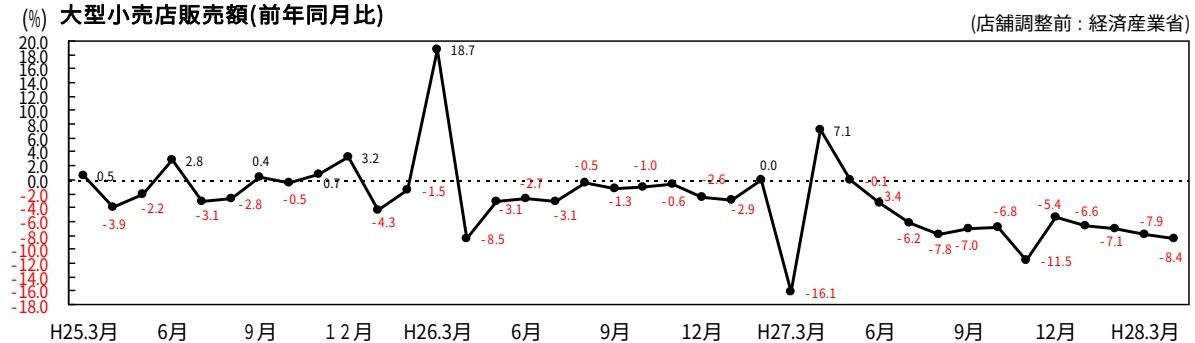
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 11.9	△ 20.0	△ 19.2	△ 50.0	3.5	0.0	0.0
	7月～9月予想	△ 15.5	0.0	△ 26.9	△ 60.0	△ 3.5	11.1	0.0
売 上	4月～6月実績	△ 4.8	20.0	△ 7.6	△ 40.0	7.1	△ 11.1	0.0
	7月～9月予想	△ 10.7	△ 40.0	△ 19.2	△ 20.0	7.1	△ 11.1	△ 16.6
受 注 残	4月～6月実績	△ 7.1	△ 20.0	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	△ 14.3	△ 20.0	***	***	***	△ 11.1	***
施工高	4月～6月実績	△ 11.1	***	***	***	***	△ 11.1	***
	7月～9月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 7.1	20.0	△ 15.3	△ 30.0	7.1	△ 11.1	△ 16.6
	7月～9月予想	△ 10.7	△ 40.0	△ 19.2	△ 20.0	7.1	0.0	△ 33.3
販売価格	4月～6月実績	7.1	0.0	19.2	10.0	0.0	11.1	△ 16.6
	7月～9月予想	9.5	0.0	11.5	30.0	3.5	22.2	△ 16.6
仕入価格	4月～6月実績	19.0	0.0	30.7	20.0	10.7	33.3	0.0
	7月～9月予想	17.9	0.0	26.9	50.0	10.7	11.1	△ 16.6
在庫	4月～6月実績	0.0	0.0	4.0	0.0	***	11.1	△ 33.3
	7月～9月予想	3.6	0.0	8.0	20.0	***	0.0	△ 33.3
資金繰り	4月～6月実績	△ 15.5	△ 40.0	△ 19.2	△ 20.0	△ 3.5	△ 11.1	△ 33.3
	7月～9月予想	△ 20.2	△ 40.0	△ 26.9	△ 40.0	△ 3.5	△ 11.1	△ 33.3
残業時間	4月～6月実績	4.8	60.0	△ 7.6	△ 10.0	7.1	22.2	0.0
	7月～9月予想	3.8	40.0	△ 7.6	10.0	3.5	11.1	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 15.7	△ 60.0	4.0	△ 30.0	△ 25.0	△ 11.1	0.0
	7月～9月予想	△ 14.5	△ 60.0	0.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 11.1	0.0

県北地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 7.5	0.0	37.5	△ 33.3	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0
	7月～9月予想	△ 7.5	10.0	12.5	0.0	△ 50.0	△ 25.0	△ 25.0
売 上	4月～6月実績	△ 7.5	0.0	37.5	△ 16.6	0.0	△ 37.5	△ 50.0
	7月～9月予想	5.0	50.0	12.5	16.6	△ 50.0	△ 25.0	△ 25.0
受 注 残	4月～6月実績	△ 16.7	△ 10.0	***	***	***	△ 25.0	***
	7月～9月予想	△ 5.6	20.0	***	***	***	△ 37.5	***
施工高	4月～6月実績	△ 37.5	***	***	***	***	△ 37.5	***
	7月～9月予想	△ 12.5	***	***	***	***	△ 12.5	***
収 益	4月～6月実績	△ 12.5	△ 10.0	25.0	0.0	△ 25.0	△ 37.5	△ 50.0
	7月～9月予想	△ 5.0	40.0	12.5	0.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 25.0
販売価格	4月～6月実績	△ 2.5	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	7月～9月予想	△ 5.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 12.5	0.0
仕入価格	4月～6月実績	15.0	10.0	12.5	0.0	50.0	25.0	0.0
	7月～9月予想	12.5	0.0	12.5	0.0	75.0	12.5	0.0
在庫	4月～6月実績	5.6	0.0	0.0	16.6	***	0.0	25.0
	7月～9月予想	5.6	10.0	0.0	16.6	***	0.0	0.0
資金繰り	4月～6月実績	△ 7.5	△ 10.0	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	0.0
	7月～9月予想	△ 10.0	△ 10.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 25.0	0.0
残業時間	4月～6月実績	△ 12.5	△ 10.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0
	7月～9月予想	△ 5.0	30.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 50.0	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 10.0	△ 30.0	△ 12.5	0.0	0.0	12.5	△ 25.0
	7月～9月予想	△ 12.5	△ 20.0	△ 12.5	△ 16.6	0.0	0.0	△ 25.0

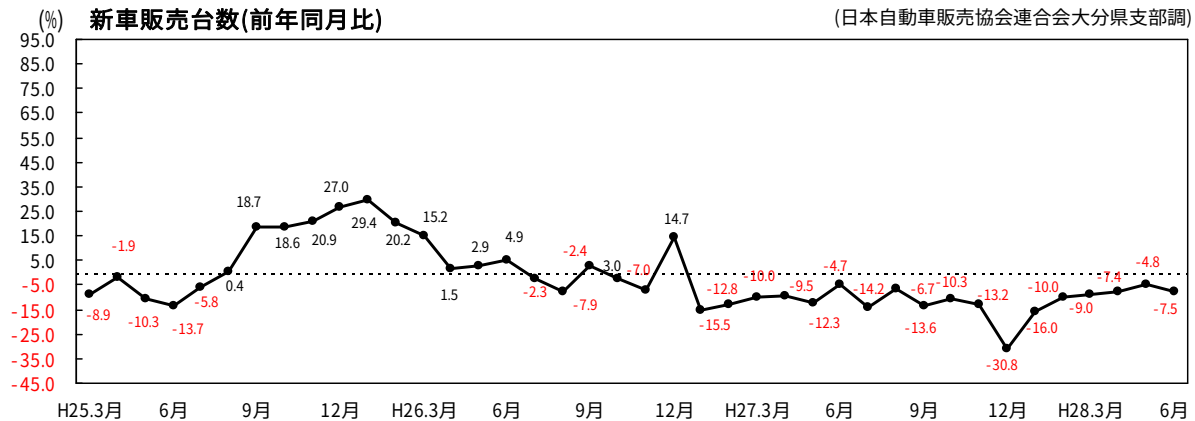
大型小売店販売額

平成28年4月の県内大型小売店販売額は81億円で、前年同月比8.4ポイント下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比8.9ポイントの下降、飲食料品が4.9ポイントの上昇、その他の商品が32.3ポイントの下降となっています。



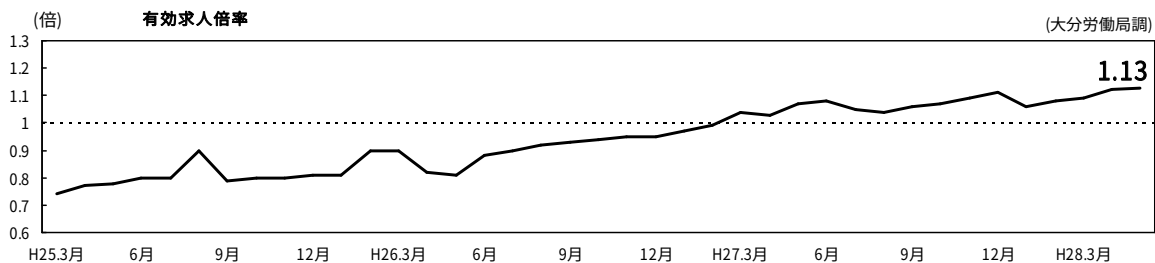
新車販売台数

平成28年6月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は4,145台で前年同月を7.5%下回り、18ヶ月連続のマイナスとなりました。車種別では、普通乗用車が1,085台で前年同月比15.1%上昇し、小型乗用車が1,033台で前年同月比1.1%減少となっています。また、軽四輪車の合計は1,698台で前年同月比22.0%下回っています。



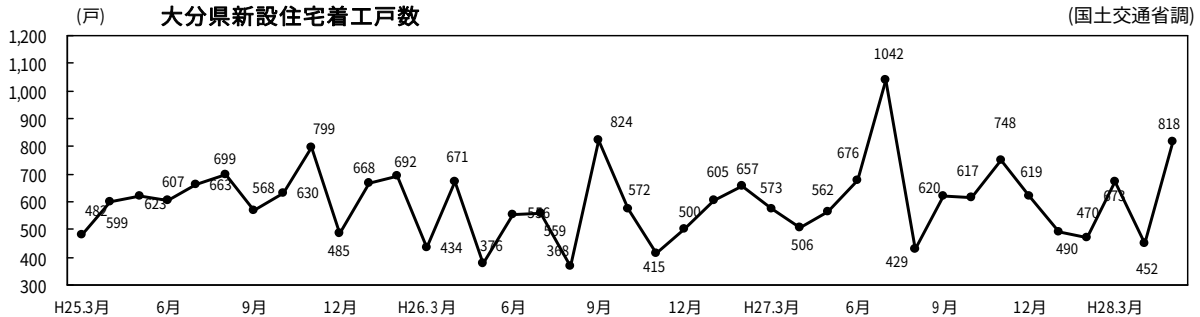
有効求人倍率

平成28年5月の県内有効求人倍率は1.13倍で、全国平均は1.36倍となりました。県内全体では上昇が続いていますが、地域別では、大分管内が1.11倍、別府管内が0.93倍、中津管内が0.87倍となり、低下基調となっています。



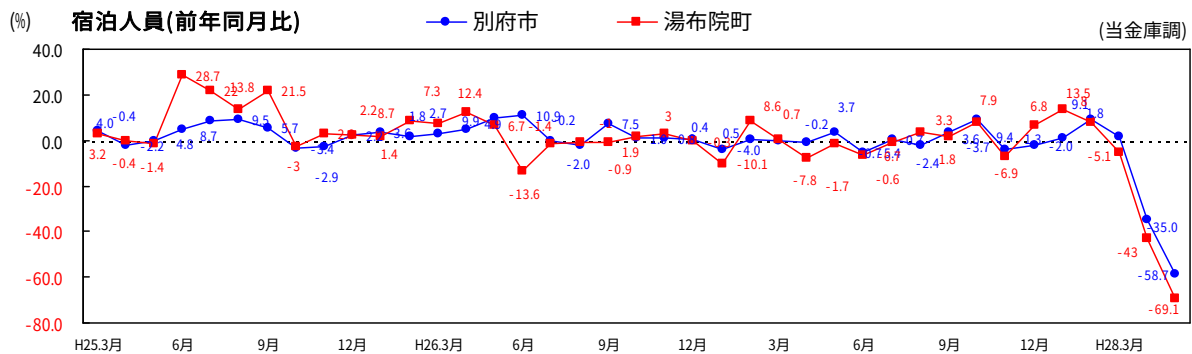
新設住宅着工戸数

平成28年5月の住宅着工戸数は818戸でした。5月の818戸のうち、持家は259戸、貸家は381戸、分譲住宅は56戸となっています。



観光動向

平成28年5月の前年同月比宿泊人数は、熊本地震の影響により観光客が大幅に減少し、別府地区で58.7ポイントの下降、湯布院地区で69.1ポイントの下降となっています。4月も別府地区で35.0ポイントの下降、湯布院地区で43.0ポイントの下降となりました。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成28年6月の県内の企業倒産件数は2件で5億1千万円、5月は2件で8千9百万円、4月は6件で44億7千8百万円となっています。

